

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	大腸がんの浸潤、転移に寄与する因子の探索 [倫理審査受付番号：第 4 4 2 8 号]
研究責任者氏名	病理学（分子病理部門）講座 大島 健司
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2023年6月17日 ~ 2028年 3月 31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：大腸がん / 診療科名等： 病理学（分子病理部門）講座
	受診日：西暦 2015年 5月 1日～ 2023年6月17日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他（ ）
	取得の方法： 診療の過程で取得 その他（ ）
研究目的・意義	がんの転移を根治するのは現在でも困難です。本研究では、転移巣を含む大腸がん患者様から採取された組織を用いて、タンパク質がどのように機能しているかを研究し、大腸がんの転移に寄与する因子を探索します。本研究で同定される因子は、大腸がんの転移の治療につながりうるという意義を有しています。
研究の方法	2015年5月1日から研究実施許可日の間に大腸がんおよび大腸がんの転移と診断された患者様から切除され、診断後に保管されている大腸がんのホルマリン固定パラフィン包埋ブロックを使用し、空間的網羅的遺伝子発現解析、多重蛍光免疫染色を含む免疫組織化学染色により遺伝子、タンパク質の発現を調べます。カルテからは患者様の年齢、性別、生存に関する情報を取得します。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する	診療科名等：病理学（分子病理部門）講座

連絡先	担当者氏名：大島 健司 [電話]（平日 9～17 時）0798-45-6427 （上記時間以外）0798-45-6111
-----	--------------------------------------------------------------------